

吉田病院の紹介

専攻医2年目 はらさわ としや



- 病棟について
- 外来について
- その他色々について
- 研修について
- 実際に研修をしてみても

お品書き

病棟 ー4病棟全てが研修場所

- A、B、C、D病棟があつて、その全てで主治医を持ちます。
 - 精神科病棟が、常に全体でサポートしてくれます。
- 病棟の役割は、急性期(スーパー救急)、急性期、慢性期、認知症専門と分かれています。
 - なので、どの病棟に入院したとしても、『いつも自分が主治医であり続ける』ことができます。
- 病棟では、ほぼ毎日、多職種カンファレンスが行われています。
 - 看護師さんやPSWさんと、日々意見交換して、治療を進めています。

外来 ーお馴染みから新患まで

- 基本は予約外来ですが、新患さんの受け容れは可能な限り対応しています。
 - 地域の精神科クリニックのみならず、身体科からの紹介もあります。
 - 高次機能病院での身体治療が落ち着いた方について紹介を受けることもあります。
- 精神科の救急輪番に参加しており、完全初診の方が救急受診することもあります。
- 措置入院のための鑑定が行われることもあり、そのまま措置入院となることもあります。
 - 措置入院の方を、専攻医1年目から担当することも珍しくありません。

その他色々 一幅広くやっています

- アルコール・リハビリテーション・プログラム
 - 奈良県からの認定を受けて、2020年より開始
 - 外来、入院の両方でアルコール問題を支援
- 身体科病棟との連携
 - 身体精査、イレウス治療、胃ろう増設、癌末期、、、などなど
- 精神科リエゾン
 - 身体科DRの依頼を受けて、週1回に多職種カンファを実施
- 精神科訪問診療
 - 徐々に件数を伸ばしています
- 職場のメンタルヘルス研究会
 - 外部活動ですが、弁護士の先生とも共同しながら、事例検討をしています

研修 サポート体制は厚い、はず

- 指導医との振り返りは、毎週1回、必ず実施。
 - 入院患者さんについて、一人一人、指導医と一緒に丁寧に検討します
- 読書会を実施しています。
 - 精神科の本は、独りで読むのが辛いので、、、
- 症例検討会
 - 指導医だけでなく、当院の精神科医がみんなが集まって、一人をじっくりと掘り下げます。
- レポート指導
 - 精神保健指定医のためのレポートを、みんなでチェックします
 - 当院の指定医の合格率は、(ほぼ)100%!

精神科に受診するという事は、生活が破綻しかけている場合が非常に多い。その“泥沼”に、多くのサポートと共に、安心して、主治医として、はまっていくことができる。
それが、吉田病院の精神科研修です。

実際に研修してみて、本当に、ここが醍醐味だと、つくづく感じています。